

2025 年 5 月 29 日

総合メディカルグループ株式会社

病院・薬局間連携と患者フォローアップにより、心不全患者の再入院抑制への 貢献可能性が示唆

経済産業省「令和 6 年度医療機関における PHR 利活用推進等に向けた実証調査事業」 成果報告

当社グループの総合メディカル株式会社（本社：東京都千代田区／福岡県福岡市、代表取締役社長 多田 荘一郎）は、経済産業省が推進する「令和 6 年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（医療機関における PHR 利活用推進等に向けた実証調査事業）」（以下、本事業）に採択された株式会社カケハシ（本社：東京都港区、代表取締役社長：中尾 豊、代表取締役 CEO：中川 貴史、以下、カケハシ）が取り組む「心不全症例の患者フォローアップと再増悪、再入院の予防」の課題に参加しました。カケハシにより、2024 年度の成果がまとめられましたのでご報告いたします。

本事業は、患者さんのスマートフォンを活用して PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）を収集・利活用し、治療アウトカムの改善を目指すものです。全国 4 か所のフィールドで地域医療を支える中核病院・大学病院や薬局が連携し、外来通院中のがん・心不全患者 214 名を対象にモニタリングとフォローアップを実施しました。結果として、病院・薬局間の情報連携数が増加し、患者さんの生活の質向上や予後改善への貢献可能性が示唆されました。

●概要

本事業では、カケハシが提供する患者フォローシステム「Pocket Musubi」の一部機能を発展させたパイロットツールを活用し、患者さんのスマートフォンに対して週 1 回、がんでは有害事象の発生有無、心不全では症状変化やセルフケア行動などに関する質問を自動送信しました。患者さんの回答内容に基づき、あらかじめ設定した基準値を超えるスコアが検知された場合には、医療従事者にアラートを通知し、薬局と病院の間で情報共有の上、フォローアップにつなげました。埼玉医科大学国際医療センター、自治医科大学附属病院、聖隷浜松病院と浜松医療センター、倉敷中央病院をそれぞれ中心とする 4 か所のフィールドで、病院や複数の薬局とコンソーシアムを組成し、事業を推進しました。

当社グループは、倉敷市のそうごう薬局 6 店舗が倉敷中央病院を中心とするフィールドに参加し、地域の薬局とともに「心不全症例の患者フォローアップと再増悪、再入院の予防」に取り組みました。

株式会社カケハシ：経済産業省「令和 6 年度医療機関における PHR 利活用推進等に向けた実証調査事業」に採択

<https://www.kakehashi.life/news-post/20241003>

●心不全フィールドにおける成果

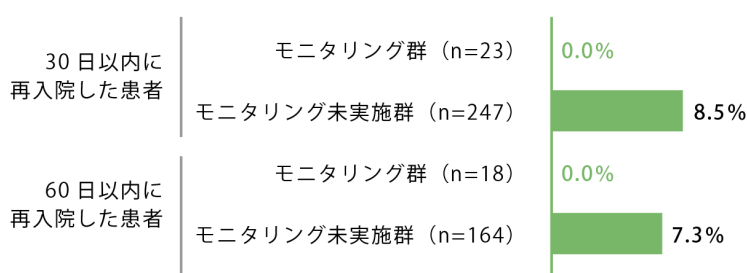
本事業には、倉敷中央病院に加え、倉敷市のそうごう薬局 6 店舗と地域薬局 21 店舗が参加し、心不全患者 46 人の患者さんにフォローアップを実施しました。スマートフォンを活用する取り組みでありながら、高齢の患者さんの利用も見られ、送付質問への回答率は、1～12 週目の平均で、67%と高い数値を維持しました。

また、総回答数の 40% で症状変化やセルフケア行動に関するアラートを検出しました。加えて、本事業を通じて、病院と薬局間の情報連携も大きく活性化しました。フォローアップ件数は 1 か月平均で従来の 8 倍（0.5 件→4.0 件）に増加しました。また、薬局薬剤師が心不全患者に対して薬学的介入を行った際に算定可能な「調剤後薬剤管理指導料 2」の算定数が増加した薬局も確認されました。これらの成果は、実施施設における取り組み継続の後押しとなりえるものといえます。さらに、患者さんの再入院の抑制に寄与する可能性が示されました。

検証結果：心不全における再入院率

PHR サービスを利用した心不全患者は、30 日以内、60 日以内での再入院患者が 0 % でした。心不全のセルフケア行動に対するモニタリングとフォローアップは、予後を改善する可能性があります。

モニタリング実施有無と再入院率の関係 *1 *2



*1 モニタリング未実施群：非被験者と一度もモニタリングに回答していない患者をあわせて集計した。

*2 平均年齢：モニタリング群 66 歳、モニタリング未実施群 81 歳

セルフケア行動のモニタリングを受けた患者は、30 日、60 日経過時の再入院患者がいなかった。

報告書の詳細はこちら（該当部分はスライド 202 枚目～287 枚目）

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/r6_iryuu_houkokusho.pdf

本報告は、研究全体の間接データに基づくものです。現在もモニタリングを継続しており、最終的な実証成果については、今秋以降、関連学会等にて順次発表される予定です。

カケハシ プレスリリース

<https://www.kakehashi.life/news-post/20250526>

当社グループは、“みんなの健康ステーション”として、健康を願うすべての人びとをサポートし、「よい医療を支え、よりよい社会づくり」に貢献してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総合メディカル株式会社 総務部 広報グループ

福岡市中央区大名二丁目 9 番 23 号

TEL : 092-713-9181 FAX : 092-713-0185 E-mail: koho-ir@sogo-medical.co.jp